

空き家相談対応を行いました

空き家相談窓口の話

2023年6月から※根羽村アキカツカウンターの始まり、村外に住んでいる空き家所有者さんからの問い合わせを、以前より円滑に進めることが可能になりました。開始してすぐにアキカツカウンターを通して、空き家の相談を2件受け、1件は所有者さんが根羽村に直接お越しいただき、私が現地対応を行いました。対応方法は、空き家所有者、私と空き家アドバイザー（アキカツ）の3人で聞き取りを行い、所有者さんの話を聞きながら、今後の方針や問題解決に向けての提案を行っていきます。そこでの相談内容を踏まえて、現地の把握であったり、さらには活用までのお繋ぎを私が担うこととなります。直接、役場や私の方に問い合わせをいただいても大歓迎です。

※根羽村アキカツカウンターは、根羽村と空き家活用株式会社との協定に基づき運営する、空き家をお持ちの方のための相談窓口です。



空き家のすすめ

Vol.2

2023.07.01

空き家とこれから

5月に行った空き家調査で、登録した空き家物件の数は現在「159」件となっております。前回の案内で不備がありまして、総数を記載できず、すみませんでした。古いものが好きな私としては、空き家を見てとてもワクワクしています。内装であったり、外観の雰囲気や色合い、実際に使われていたであろう什器など。これら古道具も活用できます。片付けをしながら、良いなと思ったものを引き取り、それをまた次の誰かが良いなと思って引き取る。そんな循環も生まれたらなと考えてます。ぜひお手伝いできることありましたら、お気軽にお声かけください。空き家の情報を発信するためには、まずは自分が住んで発信することを考えています。さらには空き家活用に向け、場も作りたいと思っています。何か一緒に活動してくださる仲間も募集中です。



根羽村に来て3ヶ月経ちました

コラム的な

「空き家のすすめ」を見たよ！と声をかけてくれた方、ありがとうございます。月に1回このような形で、情報を共有しながら発信していければと考えてます。

根羽村に来て3ヶ月が経ちましたが、日々面白い出来事を目の当たりにしています。例えば、軽トラの荷台に解体途中の鹿が乗っている光景を見た時。はじめましてなのに、お家でお茶をいれてくれたり、ご飯をご馳走になったり。作業をしていると、野菜をプレゼントしてくれたり。当たり前前の日常が、私にとっては非日常で、毎日が楽しいです。



【編集後記】

白根拓実 しらねたくみ

2000年3月22日（23才）

地域おこし協力隊 空き家対策

埼玉県熊谷市出身。好きなことは食べる

ことと、湯に浸かることです。

今月初めて根羽村の川に入りましたが、冷たくて綺麗で最高でした！もっと良いロケーションがあるとのことなので、日々ナイスなスポットを探しています。